

肢体不自由ママ・パパのためのピアサポート



# しゃべり場



ピアサポートとは・・・

「Peer（ピア）＝仲間」＋「Support（サポート）＝支える」活動のことです。

肢体不自由の方の子育てを支援するため、子育ての不安や悩みを仲間と共有し、共に考えサポートする場を実施しました。

- ★日時 令和7年9月20日（土）午後1時30分～3時
- ★場所 日進市障害者福祉センター 小会議室
- ★対象 肢体不自由で子育てをしている方
- ★参加者 3名（＋幼児1名＋幼児の付き添い1名）



## ◎ 今回のしゃべり場で出た話題は？

☆ 義足使用により外出や入浴時対応に困っている。皆さんどうしてますか？

- ・抱っこや移動、入浴などで身体的負担が大きく、腰痛や不安を感じるが多かった。
- ・車椅子やスライドベンチ、抱っこ紐、チェアベルトを工夫しながら対応していた。
- ・入浴や通院時の支援をどう活用するか、制度やサービス利用の判断に迷うことがあった。
- ・家族（夫・義母）の協力やヘルパー支援、ファミサポの利用も一つの手段。
- ・玄関でベビーカーに乗せておいて押しながら出かけていた。
- ・首座りまでは支援あった方がいいと思う。
- ・子どもが動けるようになると追ってきてくれるから動きやすくなる。
- ・Instagramで同じ状況の人の記事を参考にしている。

☆ 給付金についてどのように情報収集している？

- ・年金の「子の加算」など制度の情報について行政から直接案内がないため、しゃべり場のような会で情報共有できることに意義を感じた。

☆ 調理はどのようにしている？

- ・賃貸住宅では改造が難しく、車椅子でキッチンを利用する時に工夫が必要。
- ・持ち家ではどのように改造しているのか参考にしたい。

☆ 車での外出についてみんなが大変だったこと、工夫していることは？

- ・車の乗り降り、子どもとの移動方法、雨天時はカッパを着用して対応するなど工夫していた。
- ・今後、外出イベントをしゃべり場で企画していく予定のため、その際に大変なことや工夫できることを一緒に考えたい。

☆子どもの夏休みについてどうすごしていた？

- 部活や習い事。
- 毎日中学校の部活に行っていた。
- 習い事先の環境（エレベーターの有無、階によってエレベーターがとまらない）により苦労があった。スイミングで子どもが一人でも着替えられるか見れる機会にもなった。

☆就労と預け先について大変だったこと、工夫していたことは？

- 保育施設の環境（階段・荷物の持参・土足厳禁・スペースが狭い）で負担が大きかった。
- 預け先を選ぶ際、事前に自分の状況を伝え、相談を重ねたが預け先と条件が合わないこともあった。

☆子どもの通院で大変だったことは？

- エレベーターがなくて受診できない病院もあり、他の地域の病院に変更せざるを得なかった。

☆地域のイベントについて

- 11月16日に日進市スポーツセンターでボッチャ企画がある。
- 名東区の杜の家でイベントが開催されていた。

◎ 今後の活動について

3か月に1回 第3土曜日の午後1時30分～3時 日進市障害者福祉センター小会議室で開催

※ 次回の『しゃべり場』は、令和7年12月20日（土） 午後1時30分～3時